

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL https://ocu-gastro.jp/for_patients/clinical-study/

承認番号	4401
研究課題名	早期膵癌間接所見におけるラジアル走査型EUSおよびコンベックス走査型EUSの有用性の検討
研究の意義・目的	膵癌の予後向上のために10mm以下の早期/超早期膵癌の検出が望まれています。超音波内視鏡はCTやMRIなど他の画像診断と比べ、膵癌の存在診断の感度が高く有用であると報告されています。超音波内視鏡には、走査角度が360°のラジアル走査型EUSと180°のコンベックス走査型があります。いずれも高解像度であり、膵疾患の診断に有用です。 早期/超早期の膵癌の診断には間接所見の描出が非常に重要であると報告されています。しかし、間接所見の拾い上げは、いずれの超音波内視鏡が有用であるかという検討はありません。今回当研究室では、このふたつの超音波内視鏡を用いて検査をした患者様のカルテからデータを取り、比較することで、間接所見の描出に優れている機種を検討することとしました。
研究を行う期間	承認から2023年3月31日
研究対象者の範囲	2007年4月1日から2019年7月31日までに当院で膵臓疾患の精査目的に超音波内視鏡検査を受けられた方が対象となります。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。
	検査データや、診療記録等の情報を使用させていただきます。
頂いた試料・情報の提供方法	情報は提供しません。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学 教授 藤原 靖弘
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで行います。
代表施設のURL	https://ocu-gastro.jp/for_patients/clinical-study/
研究の成果を公表する方法	研究結果を国内外の消化器領域を中心とした医学学術雑誌や学会にて公表します。その際、個人情報公表しません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	研究責任者 丸山 紘嗣 住所 545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-2316、17 FAX 06-6645-3813